

産業衛生技術部会幹事会・企画運営委員会 資料

平成25年度第2回幹事会

日時：平成25年9月27日(金) 13時～14時

場所：名古屋国際会議場231会議室

平成25年度第3回企画運営委員会

日時：平成25年9月26日(木) 15時30分～17時30分

場所：名古屋国際会議場435会議室

1. 来年度からの秋の部会行事（事務局案）

- ・産業医・産業看護全国協議会の会期中に同会場で開催する。

（共催しない。会場費など開催費用は部会で負担する。）

- ・産業衛生技術部会大会（産業衛生技術シンポジウム）、産業衛生技術専門研修会、部会幹事会を開催する。

- ・企画・運営は開催地方会幹事の先生と部会本部とで協力して行う。（春の学会と同様）

- ・全国協議会での4部会合同企画については他部会と共同して企画・開催に関わる。

- ・産業医・産業看護全国協議会の他部会との共催について

- ・参加者がほぼ学会員のみであること

- ・4部会共催の場合の春の学会との違いや名称

2. 本年度部会大会、第17回専門研修会等の開催について

第23回産業医・産業看護全国協議会会期中、同会場で下記行事（参加無料）を開催。

（全国協議会行事のうち、4部会合同セミナーとリレーワークショップは他部会と共催）

(1) 第17回産業衛生技術専門研修会「産業現場における呼吸用保護具」

（フィットテスト研究会との共催）

平成25年9月26日(木) 18:00～20:00、名古屋国際会議場436会議室

講演1. 「産業現場における呼吸用保護具」田中茂（十文字学園女子大）

2. 「産業現場における呼吸用保護具使用の実際」中原浩彦（EMGマーケティング）

実習 各種呼吸用保護具の着用およびフィットテスト

参加申し込み（9/25現在）：15名

(2) 産業衛生技術シンポジウム（第22回産業衛生技術部会大会）

平成25年9月27日(金) 14:00～17:00、名古屋国際会議場231会議室

テーマ：化学物質管理

座長：中元健吾（日本ガイシ）

14:05～14:50 「化学物質管理に関する行政の動向」名古屋 俊士（厚労省「職場におけるリスクに基づく合理的な化学物質管理の促進のための検討会」座長、早稲田大学理工学術院 教授）

14:50～15:35 「リスク管理にもとづく化学物質管理」武田 繁夫（武田労働衛生コンサルタント事務所）

15:35～16:20 「事業場における化学物質管理の実際」片岡 直也（株式会社豊田自動織機・安全健康推進部）

16:25～17:00 総合討論

・ 秋の行事 14.

・ 全国協議会

・ 部会幹事会

・ 地区会 部会同様に

・ 生涯教育委員 (秋末 協会)

・ 中央協議会 (中部会)

・ 連絡 事務局 14/25

・ 非会員系

(3) 平成25年度第3回産業衛生技術部会企画運営委員会

平成25年9月26日(木) 15:30~17:30、名古屋国際会議場435会議室

(4) 平成25年度第2回産業衛生技術部会幹事会

平成25年9月27日(金) 13:00~14:00、名古屋国際会議場231会議室

3. 第87回日本産業衛生学会 (2014年5月21日~24日、岡山) における行事の開催について
中国地方会担当幹事・田口豊郁先生と協力し、講師や研修会テーマの選定など準備を進める。

(1) 産業衛生技術フォーラム

現況. 田口先生

テーマ案「職場における有害要因の表示について(仮)」

職場における有害要因に関し労働者や事業者に対して必要な情報を提供するため、職場で取り扱う化学物質の小分け時などにおける表示や、作業環境測定結果の労働者への開示が求められる。このような問題について実例を交えた情報を提供する。

講師案：阿部龍之(阿部労働安全衛生コンサルタント事務所)

地元企業、測定機関

(2) 第18回産業衛生技術専門研修会

テーマ案：開催地の地場産業に関わる労働衛生上の課題

(3) 「個人ばく露測定に関する委員会」報告

学会シンポジウムとして開催する(学会企画運営委員会了承済み)。

以上

*・ 現況をまとめる
・ 経産省
・ RMR 準備
・ 中上*

*・ 現況
・ 中上
・ 経産省
・ 田口
- 橋本*

*・ 次回 - 年内
・ 5/24年内
→ 各都府の調査*

*・ 地方会向け「決まってる〜(告知)」
・ 経産省に出す(田口先生) 田口先生*

*・ 経産省の報告
・ 田口先生
・ RMR
・ 田口先生*

・ 田口先生 → 田口先生

産業衛生技術部会幹事会・企画運営委員会 資料

理 12/22

平成25年度第2回幹事会

日時：平成25年9月27日(金) 13時～14時

場所：名古屋国際会議場231会議室

平成25年度第3回企画運営委員会

日時：平成25年9月26日(木) 15時30分～17時30分

場所：名古屋国際会議場435会議室

(. 全日企画運営
. 禁日会 (土曜会))

1. 来年度からの秋の部会行事 (事務局案)

- ・産業医・産業看護全国協議会の会期中に同会場で開催する。
(共催しない。会場費など開催費用は部会で負担する。)
- ・産業衛生技術部会大会 (産業衛生技術シンポジウム)、産業衛生技術専門研修会、部会幹事会を開催する。
- ・企画・運営は開催地方会幹事の先生と部会本部とで協力して行う。(春の学会と同様)
- ・全国協議会での4部会合同企画については他部会と共同して企画・開催に関わる。
- ・産業医・産業看護全国協議会の他部会との共催について
 - ・参加者がほぼ学会員のみであること
 - ・4部会共催の場合の春の学会との違いや名称

2. 本年度部会大会、第17回専門研修会等の開催について

第23回産業医・産業看護全国協議会会期中、同会場で下記行事 (参加無料) を開催。

(全国協議会行事のうち、4部会合同セミナーとリレーワークショップは他部会と共催)

(1) 第17回産業衛生技術専門研修会「産業現場における呼吸用保護具」

(フィットテスト研究会との共催)

平成25年9月26日(木) 18:00～20:00、名古屋国際会議場436会議室

講演1. 「産業現場における呼吸用保護具」田中茂 (十文字学園女子大)

2. 「産業現場における呼吸用保護具使用の実際」中原浩彦 (EMGマーケティング)

実習 各種呼吸用保護具の着用およびフィットテスト

参加申し込み (9/25現在) : 15名

(2) 産業衛生技術シンポジウム (第22回産業衛生技術部会大会)

平成25年9月27日(金) 14:00～17:00、名古屋国際会議場231会議室

テーマ：化学物質管理

座長：中元健吾 (日本ガイシ)

14:05～14:50 「化学物質管理に関する行政の動向」名古屋 俊士 (厚労省「職場におけるリスクに基づく合理的な化学物質管理の促進のための検討会」座長、早稲田大学理工学術院 教授)

14:50～15:35 「リスク管理にもとづく化学物質管理」武田 繁夫 (武田労働衛生コンサルタント事務所)

15:35～16:20 「事業場における化学物質管理の実際」片岡 直也 (株式会社豊田自動織機・安全健康推進部)

16:25～17:00 総合討論

- (3) 平成25年度第3回産業衛生技術部会企画運営委員会
平成25年9月26日(木) 15:30～17:30、名古屋国際会議場435会議室
- (4) 平成25年度第2回産業衛生技術部会幹事会
平成25年9月27日(金) 13:00～14:00、名古屋国際会議場231会議室
3. 第87回日本産業衛生学会 (2014年5月21日～24日、岡山) における行事の開催について
中国地方会担当幹事・田口豊郁先生と協力し、講師や研修会テーマの選定など準備を進める。
- (1) 産業衛生技術フォーラム
テーマ案「職場における有害要因の表示について(仮)」
職場における有害要因に関し労働者や事業者に対して必要な情報を提供するため、職場で取り扱う化学物質の小分け時などにおける表示や、作業環境測定結果の労働者への開示が求められる。このような問題について実例を交えた情報を提供する。
講師案：阿部龍之(阿部労働安全衛生コンサルタント事務所)
地元企業、測定機関
- (2) 第18回産業衛生技術専門研修会
テーマ案：開催地の地場産業に関わる労働衛生上の課題
- (3) 「個人ばく露測定に関する委員会」報告
学会シンポジウムとして開催する(学会企画運営委員会了承済み)。

以上

来年 全国大会
(金沢)

・大会：奈良～石川
・専内研：地場産子
・産子会

伝達記録(2014.9)
→ 産子会
沖田 3日